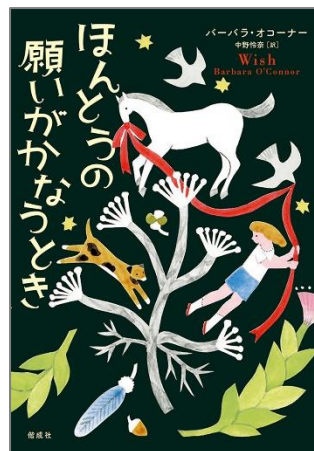


## 5・6年生から

『ほんとうの願いがかなうとき』(933オ)

バーバラ・オコーナー／著(ちょ)、

中野 怜奈(なかの れいな)／訳(やく)、偕成社



みなさんは願いごとをしたことはありますか。

両親とはなれ、いなか町のコルビーで、一度も会ったことのなかったおばさん夫婦とくらすことになったチャーリー。チャーリーは毎日一つの願いごとをします。

頑(かたく)なに心を閉(と)ざしていたチャーリーは、温(ぬ)かな周囲の人達と触(ふ)れ合(あ)うことで、自分のほんとうの願いを知るようになります。

チャーリーの願いごとはかなうのでしょうか？



## お知らせ

桶川市電子図書館



(おけがわし でんし としよかん)

桶川市電子図書館

図書館りようカードとパスワードを持(も)っていて、桶川市内(しない)に住(す)んでいる人、桶川市内の学校(がっこう)に通(かよ)っている人、桶川市内ではたらいっている人が使(つか)えます。

### 図書館カレンダー

7月						
日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
お休み	※毎週月曜日、桶川・川田谷図書館はお休みです。					
おはなし会	桶川図書館 (TEL 771-0303) 川田谷図書館 (TEL 786-8846) 毎週土曜日 午前10時30分~11時					
	坂田図書館 (TEL 783-2150) 毎週土曜日 午前11時~11時30分					
	中央図書館 (TEL 786-6353) 毎週土曜日 午後3時~3時30分					

☆これまでの「もりのくまさん」は、桶川市図書館のホームページ(図書館メニュー>児童(じどう)向け図書館だより もりのくまさん)から見(み)られます。



桶川市図書館

☆今月の「もりのくまさん」は小学生向(む)けです。

No. 419



もりのくまさん

おけがわしとしよかん



2026年7月1日発行 桶川市図書館

### ☆今月の特集(こんげつのとくしゅう)☆

7月7日は、七夕(たなばた)です。

そこで、今月は、願(ねが)いの本を紹介(しょうかい)します。



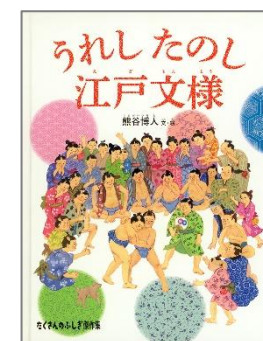
### 願いをこめて

『うれしたのし 江戸文様(えどもんよう)』

(757ウ)

熊谷 博人(くまがい ひろと)／文・絵(ぶん・え)、福音館書店

江戸文様の 印(しるし)や絵には それぞれ意味(いみ)があります。七夕(たなばた)では、字(じ)がじょうずになるようにとみんなも 知(し)っている笹(ささ)かざりが えがかれています。



文様は、その時代(じだい)の 暮らしぶりや風景(ふうけい)だけでなく、「いいことが来(き)ますように」という 願(ねが)いが こめられているのです。

さあ、すてきな 文様の 世界(せかい)をのぞいてみましょう。

## 1・2年生(ねんせい)から

『男(おとこ)の子(こ)でもできること  
みんなの未来(みらい)とねがい』(367オ)  
プラン・インターナショナル／文(ぶん)、  
金原 瑞人(かねはら みずひと)／訳(やく)、  
西村書店

男の子ってなんだろう？  
女の子って  
なんだろう？

願(ねが)いは みんな  
ちがうし、かなえられる  
かわからない。でも、  
だれにでもできること、やりたいことはきっとある！

みんなが 自由(じゆう)にのびのびと、すきな  
ことを できるように、ひとりひとりが みんなの  
ために がんばれるようになるといいな。



『物語(ものがたり) たくさんのお月(つき)さま』  
(933サ)

ジェームズ・サーバー／作(さく)、  
ルイス・スロボドキン／絵(え)、  
なかがわ ちひろ／訳(やく)、徳間書店

レノアは小(ちい)さな  
おひめさま。ある日(ひ)、おかし  
なたべすぎで びょうきになって  
しまいました。しんぱいした  
王(おう)さまが「なにか、ほしい  
ものはあるかい？」ときくと、  
レノアおひめは「お月さまが  
ほしいな。」とむちゃな おねがいをします。  
王さまのこまったようすを見た道化師(どうけし)は、  
ある きてんをきかせて……。

この本(ほん)のタイトルをおもいうかべながら  
よんでみてくださいね。



## 3・4年生から

『海(うみ)をわたった折(おり)り鶴(つる)』(Eウ)  
石倉 欣二(いしくら きんじ)／作、小峰書店

原爆(げんぱく)のえいきょう  
で重(おも)い病氣(びょうき)に  
かかり、長くは生きられないと  
知ったサダコは、千羽折ると  
どんな願(ねが)いでもかなう  
という話を信(しん)じて、  
鶴を折りはじめました。

「早く元気になって家に帰りたい、  
学校へ行きたい」と毎日病院(びょういん)のベッドで  
祈(いの)りながら思いをこめて折り続(つづ)けます。

長い年月(としづき)がすぎ、あるアメリカの事件(じけん)を  
うけて、サダコの思いをのせた折り鶴が海をこえて  
ニューヨークへわたります。



『リリカさんのぬいぐるみ診療所(しんりょうじょ)  
パンダのなみだ』(913カ)  
かんの ゆうこ／作、  
北見 葉胡(きたみ ようこ)／絵、講談社

小さい頃(ころ)から  
一緒(いっしょ)に遊んだ  
ぬいぐるみ。長い間に、  
汚(よご)れたり、破(やぶ)れたり。  
これからも大切にしたいから、  
きれいに直してあげたいなあ。  
そう思っているあなた、町から  
バスに乗(の)って、美(うつく)しい  
高原の森の中の、この診療所にいらっしやい。  
リリカさんが、こわれたぬいぐるみだけでなく、  
持(も)ち主(ぬし)の心も、やさしく直して  
くれますよ。



## 5・6年生から

『ねがいの木』(913オ)  
岡田 淳(おかだ じゅん)／文、  
植田 真(うえだ まこと)／絵、BL出版



わたしは、一本の木を描(か)くという宿題をしに、  
おばさんの家に行った。おばさんの家には、大きな  
木があった。雨があがるのを待つあいだ、おばさん  
がわたしにしてくれたのは、だれかのねがいを  
かなえてくれる「ねがいの木」のお話。『だれかに、  
何か、ねがわれない』とねがっていた木。

「ねがいの木」は、だれかのねがいをかなえ、  
幸せにすることができたのでしょうか。

